

安中市 議会だより



◆発行日 平成31年4月23日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷株式会社



柳瀬川沿い、人見大宮神社付近の桜並木

平成31年安中市議会第1回定例会は、2月26日から3月19日までの22日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など45件、平成31年度予算関係など9件、あわせて54件でした。また、委員会提出議案として条例の改正が1件提出されました。

定例会のあらまし

- ◇26日〓本会議 会期の決定、議案45件を上程。(内19件を即決)
 - ◇27日〓本会議 平成31年度予算案を各委員会に付託。施政方針関係9議案を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。
 - ◇3・4・5日〓 予算審査特別委員会
 - ◇7日〓総務文教常任委員会
 - ◇8日〓福祉民生常任委員会
 - ◇11日〓経済建設常任委員会
 - ◇14・15日〓本会議 一般質問
 - ◇19日〓本会議 請願審査報告、委員長報告、質疑、討論、採決。
- 市長提出議案35件を原案可決。議会議案(委員会提出議案)1件を上程し可決。閉会。



今定例会における一般質問は、3月14日と15日に行われ、9名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、6月13日～6月26日までの予定です。



こばやし かつゆき
小林 克行
(民声クラブ)

公立碓氷病院・ 子どもの人権について

経営改革について

問 現在行っている自由記述式アンケートではとても経営の参考になるとは思えない。市立島田市民病院では、年齢や診療科目のほか、説明のわかりやすさ、質問のしやすさ、待ち時間、駐車場のわかりやすさ、職員の私語の多さなど、ほかにも多数項目が分かれている。このくらい細かい患者アンケートを実施すべきではないか。

答 患者の意見を取り入れることは、病院を改善することに大変有効なので、患者に負担をかけない方法での実施を検討します。

問 常勤医師数が目標から大きく下回っており、改革プランの抜本的な見直しが必要とのことだが、見直す内容や今後の動きは、再編ネットワーク化や経営形態の見直しについて、新年度のなるべく早い時期に研究し議論していきます。

虐待について

問 千葉県野田市では不幸な事故が起きた。虐待が疑われる家庭については関係機関が同じ情報を共有する必要があると思う。虐待の度合いなどが誰にでもわかる共通の文書を作成し「要保護児童対策協議会」などでそのシートをもとに情報共有を行うべきでは。

答 シートによる関係機関の情報共有は有意義ですので、項目なども含め検討します。



家庭児童相談室



やなぎさわ ひろゆき
柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

**児童虐待防止・外国人材の受け入れ
と共生のための行政の取り組み・路
線バスについて**

子どもたちの心身の成長と人格形成について

問 児童虐待の相談件数は。

答 本年度12月までの9カ月間で実数は16件でした。年々増加傾向にあります。

問 本市の対応と対策は。

答 子どもの最善の利益と保護者支援のため相談窓口を設けて家庭児童相談を実施し、必要に応じて、保健師や家庭児童相談員が家庭等に出向いて、相談及び支援を行っています。

問 家庭児童相談体制の現状は。

答 子ども課に保健師1名、家庭児童相談員2名及び支所住民福祉課に保健師1名を配置し、対応しています。

問 家庭児童相談が年々増加傾向の中で、目が行き届く、余裕を持った適正な要員の配置なのか。

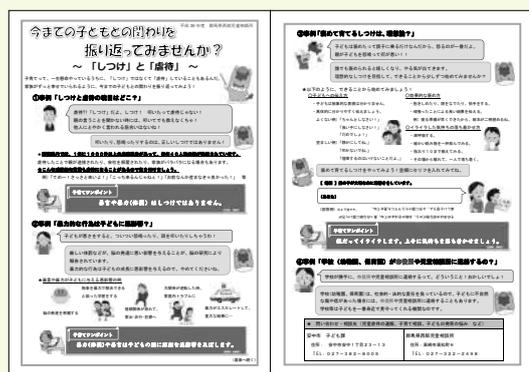
答 家庭への訪問回数が増えています。迅速かつ適切な支援を心がけています。

問 家庭児童相談員の役割は。

答 家庭における児童の適正な教育及び家庭児童福祉に関する専門的相談及び指導をしています。

問 児童相談所との連携は。

答 虐待に起因する行動面や心理面の問題が生じている子どもへの支援、保護者からの分離が必要など子どもの保護など気になる子どもの情報共有を行っています。その他、外国人労働者の受け入れ態勢、交通弱者救済について質問しました。



パンフレット～「しつけ」と「虐待」～



むしや ようこ
武 者 葉 子
(公明党)

**安心して住み続けられるまちづくり・
子育て支援事業について**

地域包括ケアシステムについて

問 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくための地域包括ケアシステムの進捗状況は。

答 地域の医師や多職種の連携強化とネットワークづくり、職員が各地域での協議に参加し課題の掌握・解決に取り組み、自立支援につなげています。

問 人生の最終章をより充実させるために、自身の希望、残したい記録を書き留めるエンディングノートの活用は。

答 市内15カ所まで配布しています。介護予防教室やサロン等で説明し活用いただけます。

問 ちいき生活応援隊の活動状況は。

答 行政区単位で、地域の特性を生かした活動を進める地域もあります。活動状況を共有し、支援につなげます。

認知症・介護予防対策について

問 健常な状態と介護が必要となる中間の虚弱期のフレイル予防が注目されているが市の取組は。

答 フレイル予防は、早期発見、早期支援により、健常な状態に戻ることが出来る時期とされます。生きがい対応型デイサービス、栄養改善を目的とした配食支援、ちいき生活応援隊での社会参加・居場所づくり等、次年度は県の事業にも取り組みます。

その他、多世代交流型子育て支援拠点整備事業について質問しました。



市で作成したエンディングノート



たかはしよしのぶ
高橋由信
(朋の会)

公立碓氷病院の改革について

改革プランについて

問 公立碓氷病院の改革プランは、目標達成できるのか。

答 平成30年度は、医師確保の目標14名のところ10名であり、目標である、整形外科医3名、小児科医1名が確保できず、平成32年度までの改革プラン達成は、難しい状況です。先のあり方検討委員会において、抜本的改革の検討をすべき、との意見が出されました。

問 抜本的改革とは、何か。

答 公立碓氷病院の再編ネットワーク化や、独立行政法人化等に向けた経営形態の見直しです。

問 議会は、地域医療対策特別委員会を設置して調査研究し、30年3月に、市長に要望書を提出した。主な内容は、公立碓氷病院への救急搬送率を12・8%から35%に引き上げること、目先の改革ではなく抜本的な改革を行うべきとの意見で、あり方検討

討委員会と考えが一致したが、考えは。

答 今まで医師の確保、経営改善等の努力をしてきましたが、一般会計からの繰入額が増大し、財政を圧迫しています。この様な状況では経営改善は困難であり、抜本的な改革に舵を切るときだと思っています。

問 いつまでに結論が出るのか。

答 あり方検討委員会、議会の意見を踏まえ、早急に結論を出していきます。



公立碓氷病院・救急車



さくらいきくえ
櫻井喜久江
(無所属)

市の特産品・タクシー券について

市の特産品について

問 市内で生産が盛んな野菜や加工品をブランド化し、販売する提案はどうか。

答 平成19年にJA碓氷安中が「上州ねぎ」を開発、ブランドねぎとしてPRや販売の拡大を推進しています。

問 菓子・物産・特産品等を「安中名物」として販売する点についての見解は。

答 贈答や土産として関心や購買意欲を高める効果があるため、高品質で特別感のある物産等を協議します。

タクシー券について

問 安中地域と松井田地域のタクシー券配布の相違点は。

答 交付対象年齢の差はバス路線数の違いなどによるもので、安中と松井田では公共交通の整備状況に違いがあり、合併時に事業実施要綱

を統一することができず現在まで暫定施行として運用しています。タクシー利用補助は公共交通が不便な高齢者の移動手段確保のための方策です。

問 申請方法が変更された理由は。

答 郵送での申請によって真に必要な方へ交付することができ、効率化や個人情報管理強化が実現できます。

問 タクシー券は1回につき500円券1枚の利用だが、2枚もしくは1000円にならないか。

答 様々な要望があり、公正・公平な提供を検討します。



上州ねぎのポスター



さくらい え 櫻井 ひろ江
(日本共産党安中市議員)

病院事業・介護保険について

新改革プランの病院全体での取り組みについて

問 プランを実施するには、病院全体で一丸となって進めることが重要。各職場での取り組みは。

答 関係する職場・職種ごとにヒアリングを行い、基本方針を決定しました。代表者会議で状況や問題点などを出して協議し、院内全職員に周知するなど参加意識を高める工夫をしています。

問 具体的な各職場での意見などは示されていないので、全職員一丸となつての取り組みが足りないと感じてしまうが。

答 実施の方法を工夫しながら、更なる職員の意識改革に取り組めます。

問 プランの見直しについて



公立碓氷病院

性が示せなければならぬので一概には言えませんが、スピード感を持って検討します。

問 方向性を出した後、独立行政法人では短くても2年以上はかかるようだが、最短は地方公営企業法の全部適用ではないか。

答 病院の規模や立地環境などにより、最適な経営形態は違ってくるので、関係者の意見を伺いながら検討していきます。

その他、病院事業で2項目と介護保険で2項目を質問しました。



かない ひさお 金井 久男
(日本共産党安中市議員)

農業振興・国民健康保険制度について

構造改革特区について

問 国の「構造改革特区」とは、どういったものか。

答 規制を外し、地域にあった特例措置を導入する制度で平成14年度に創設されました。

問 特例措置で、ワインの最低製造量が下がったのではないか。

答 酒税法で特区認定されると、果実酒は最低2キロリットルとなり、小規模事業者が参入できることが期待されます。

問 意欲のある農家にブドウ栽培などに必要な知識や技術などを支援することは可能か。

答 園地の植栽に対する補助事業があり、意欲のある農家や農業法人があれば、協議し支援方法を研究したいと思います。

国保と他の健康保険との保険料の比較について

問 標準的な家庭で国保と協会けんぽとの保険料負担の格差は。



市内にあるブドウ畑

答 夫婦子ども2人、年間収入400万円の世帯で比較すると国保、年39万4000円。協会けんぽは、雇用主と折半されるので、23万6000円となります。

国保税の均等割・平等割・資産割の見直しについて

問 同じ収入、家族構成で約2倍の格差がある。問題がある均等割・平等割を除外したら、先ほどのケースで、保険料はいくらになるか。

答 国保の税額は約16万4000円減の、23万円となります。

一般会計並びに5つの特別会計と3つの事業会計を可決
平成31年度一般会計予算243億4,700万円

平成31年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分		平成31年度予算額	平成30年度予算額	比較
一般会計		24,347,000	25,251,000	-904,000
特別会計	国民健康保険	6,590,469	6,451,878	138,591
	後期高齢者医療	785,757	773,184	12,573
	介護保険	6,829,687	6,282,256	547,431
	下水道事業	971,160	1,017,532	-46,372
	健康増進施設恵みの湯	189,690	190,732	-1,042
事業会計	水道	2,341,415	2,161,413	180,002
	病院	3,222,567	3,287,308	-64,741
	介護サービス	53,309	50,629	2,680
合計		45,331,054	45,465,932	-134,878

予算審査特別委員会

予算は、歳入・歳出の見積りを主たる内容とし、議会の議決により成立するものです。

重要案件ですので、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、活発かつ慎重に審査いたしました。

審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、それぞれ執行部から答弁がありました。答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- 企画費の事務改善事業における新元号への対応の進捗について
- 移住支援金事業補助金の制度概要について
- 新元号への改元による納税通知書の送付対応、課題について
- 広報公聴事業の印刷製本費の予算増額の要因について
- 広報紙の充実について

- 市民活動支援事業補助金の増額の理由、支援団体について
- 選挙啓発事業の内容について
- 庁舎管理事業の修繕費、工事請負費の増額について
- 空家除却費補助金の予算減額について
- 危険老朽空家の緊急除去について
- 地域力創造アドバイザー活用事業の内容について
- 路線バス対策事業の予算増額の理由について
- 公共交通の見直し、路線の検討状況について
- 街路灯管理事業の予算減額の理由について
- 通学路における街路灯の設置場所の変更について
- 地域政策事業のお試し移住における使用料について
- 移住定住のPR方法について
- 市国際交流協会補助金における入管法の改正の対応について
- 地域おこし協力隊事業の予算減額の理由について
- お試し地域おこし協力隊の創設について

- 空家リフォーム事業費補助金の予算減額について
- 空家バンクリフォーム事業費補助金の予算減額について
- 地域おこし協力隊の任期満了後の対応について
- 男女共同参画社会推進事業における委託料の予算減額について
- 個人番号カードの交付状況と推進について
- 個人番号カード関連事務委任交付金の内容について
- 公共交通の利用手法の検討状況について

【民生費】

- 敬老祝金交付金の内容について
- 敬老祝金の今後の動向について
- 敬老祝金交付金の減額理由について
- 就労準備支援事業の概要について
- タクシー利用券助成事業の予算増額について
- タクシー利用券の申請方法の変更について
- 子育て支援拠点事業の備品購入費の内容について
- 子育て支援拠点の授乳室の広さ

- について
- 意思疎通支援事業の内容について
- 子育て支援拠点事業の予算上限について
- 地域づくり推進事業の委託内容について
- プレミアム付商品券事業の概要について
- 介護タクシーでのタクシー利用券の使用拡大について
- 難病患者等援護事業における診断書の補助金の検討について
- 生活保護の相談件数について
- 子育て支援拠点事業の委託料の内容について
- 子育て支援拠点の運営に関する検討委員会の設置について
- 行旅死亡人等収容事業の内容について
- 生きがい活動通所支援事業の予算減額について
- 老人クラブ育成事業のクラブ数、会員の推移について
- 生活保護援護事業における進学準備給付金の概要について
- プレミアム付商品券事業の委託契約について

- 福祉医療費助成事業における重度心身障がい者への食費補助廃止の影響について
- 子ども食堂の補助金の内容について

【労働費】

- 外国人の労働相談窓口について
- 市内の外国人労働者の人数について

【衛生費】

- 病院事業会計負担金の恒常的負担の削減について
- 市営墓地の公募の状況について
- ごみ処理施設の基幹的設備改良工事について
- 外国人へのごみ収集方法の周知について
- エコスポーツ事業の回収方法について
- 医療対策事業における第2次救急医療事業負担金の予算減額について
- 骨髄移植ドナー助成事業の推進について
- 住宅用太陽光発電システム設置補助金の予算減額について
- 予防接種事業での保健師の人数の充足について
- すみれヶ丘聖苑運営管理事業における非常勤職員報酬について
- ごみ袋の販売の推移について
- 公害対策事業の進捗について

【農林水産業費】

- はばだけ「ぐんまの担い手」支援事業補助金の内容について
- 「野菜王国ぐんま」総合対策事業補助金の内容について
- 果樹農業好循環形成総合対策事業補助金の概要について
- 碓氷製糸経営基盤強化事業補助金について
- 家畜防疫予防対策事業による防疫対策について
- 有害鳥獣防除対策事業の推移について
- 国土調査事業の進捗について
- 林業振興事業の委託料の内容について
- 安中榛名駅周辺施設の利活用について
- 耕作放棄地の解消策について
- 蚕糸業継承対策補助金の実績について
- 水田農業対策事業における経営所得安定対策等推進事業補助金の活用について

- 6次産業化支援事業の補助金の内容について

- 農業委員会の定員数について

【商工費】

- 観光振興事業におけるモンベルフレンドエリア負担金の内容について
- 国民宿舎の利活用の検討状況について

- 観光振興事業の委託料、工事請負費の内容について
- 観光ガイドの育成について

- 碓氷峠の森公園事業における建設中のふれあい広場の管理、運営について
- 群馬あんなかロケーションサービスの実績について

- 市内で撮影された映画による地域の活性化について
- 観光振興事業における印刷製本費の内容について

【土木費】

- 橋りょう維持補修事業における工事請負費の内容について
- 橋りょう長寿命化計画について

- 扇城下秋間線発掘調査事業の概要について
- 住宅リフォーム事業費補助事業

- での危険なブロック塀などの補助の検討について

- 市有施設における倒壊の恐れのあるブロック塀の対応について
- 西毛広幹道の工事着手による沿線での都市計画の検討について

- 住宅管理における共益費の負担について
- 長期間空き家になっている市営住宅の対応について

- 景観計画策定事業の策定目的について
- 景観計画での太陽光発電施設への規制について

- 防災行政無線事業における委託料の内容について
- 防災無線の聞こえづらい地域への対応について

- ガス発電機の設置状況について
- 防災無線個別受信機のデジタル化の検討について

【消防費】

- スクールソーシャルワーカーの報償について
- 産業医の整備とストレスチェック体制について
- 部活動指導員の活用について

- 社会教育振興事業における補助金の増減について
- 学校給食運営委員会の運営について

- 学校給食費の無償化の成果について
- 学校適正規模推進事業の委員報酬予算について

- 廃校の利活用の現状について
- 学校適正規模推進委員会について

- 教職員研修事業の委託料増額について
- 学校適正規模の検討のあり方について

- 文化センターと文化会館の管理運営について
- 文化センターと文化会館の催しなど利用法の改善について

- 英語教育におけるALTの配置について
- ALTのサポート体制について

- 要保護児童等への就学援助の時期について
- 文化センター、文化会館の主催事業予算の減額について

- 学校給食の無料化の推進について
- 市民税における個人、法人の税収見込について

【公債費】

- 借入金償還元金の上昇と借入金償還利子の減少について

一般会計歳入

- 市たばこ税の予算増額について
- 国庫補助金のプレミアム付商品券事業補助金の歳入と歳出の予算額の差について

- 軽自動車税の予算増額について
- 地方交付税の予算減額、今後の見通しについて
- 財政調整基金の運用状況について

- 市民税における個人、法人の税収見込について
- 市債の予算減額による市政への影響について

- 歳入、歳出のプライマリーバランスについて



一般会計反対討論

消費税の引き上げであらゆる市民生活、市民の活動に引き上げ分が転嫁されます。プレミアム付商品券は、消費税の税率引き上げと引き換えに住民税非課税世帯へ支給されますが、税率引き上げで家計の負担は、平均4万円も増えることからすればまさに一時しのぎにしかありません。重度心身障害者の入院時給食費に所得制限を設け、住民税非課税以外の患者が有料となりますが、明らかな福祉の後退です。

幼児教育無償化が全額国庫負担で、本年度だけは実施されますが次年度からは県、市負担が転嫁されてきます。市民の本来の願いは、保育士の待遇改善による保育の充実と、過疎地では未定員保育施設への支援などが優先すべき課題です。入国管理法改正によって外国からの技能労働者の引き受けが増えることが予想されますが、地方自治体への配慮や対応策は労働費の中には何も反映されていません。

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

平成31年第1回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

議案名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	結果
	議員名	金井久男	櫻井ひろ江	遠間大和	壘次雄	巽久男	小林克行	太田進一	櫻井喜久江	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	佐藤貴雄	吉岡登	高橋由信	武者葉子	上原富士雄	齊藤盛久	奥原賢一	田中伸一	柳沢吉保	廣瀬晃	
議案第21号 消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第26号 安中市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第27号 安中市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第31号 安中市敬老祝金条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第47号 平成31年度安中市一般会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第48号 平成31年度安中市国民健康保険特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第49号 平成31年度安中市後期高齢者医療特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決

※齊藤盛久議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

- 安中市いこいの家条例の廃止について
いこいの家は、現在本来の条例の目的に沿った利用がなされておらず、今後も利用が見込めないことから施設の廃止をするため、条例の廃止を行うものです。
- 安中市東横野学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
安中市秋間学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市障害者支援センター公の施設の指定管理者の指定について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 平成30年度安中市一般会計補正予算 (第3号)
- 平成30年度安中市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)
- 平成30年度安中市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
- 平成30年度安中市介護保険特別会計補正予算 (第2号)
- 平成30年度安中市下水道事業特別会計補正予算 (第2号)
- 平成30年度安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計補正予算

- 平成31年度安中市一般会計予算 (第1号)
- 平成31年度安中市国民健康保険特別会計予算
- 平成31年度安中市後期高齢者医療特別会計予算
- 平成31年度安中市介護保険特別会計予算
- 平成31年度安中市下水道事業特別会計予算
- 平成31年度安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計予算
- 平成31年度安中市水道事業会計予算
- 平成31年度安中市病院事業会計予算
- 平成31年度安中市介護サービス事業会計予算

委員会提出議案

●安中市議会委員会条例の一部を改正する条例について
次回選挙から議員定数が20人になることから、議員全員が一つの委員会に所属するため各常任委員会の委員定数を変更するものです。

請願・陳情

皆様から提出されました請願の審査結果は、次のとおりです。
《採択となったもの》
●安中市九十九学童クラブ施設整備に関する請願

次の定例会(予定)

次の定例会市議会は、6月13日から6月26日までの14日間の会期で開催される予定です。

◇13日 本会議 開会

◇21日 本会議 一般質問
議案の上程等

◇24日 本会議 一般質問

◇26日 本会議 委員長報告

採決等、閉会



安中市議会報編集委員

編集後記

春の花々も咲き、暖かさを感じられる季節になりました。
このたび第1回定例会が開催され、平成31年度一般会計予算をはじめ多くの議案の議決を行いました。さまざまな課題解決に向けて市議会としても更なる努力をしていく所存であります。
さて、今号で編集委員の2年の任期を終えます。これまで委員全員が熱心に編集に取り組んできました。次回より新委員で新たなスタートを切りますが、市民の皆様にとって読みやすい議会だよりをお届けしたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。
(柳沢 吉)

連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎382-1111 内線 1349番

編集委員

◎金井久男
○小川剛
○小田次雄
○田進一
○武者葉子
○林克久
○井喜久
○沢吉保
○小櫻柳